

栃木県立国分寺特別支援学校高等部 2 年生の皆さんと

お仕事体験プロジェクトを開催

当法人代表の中尾が所属します小山ロータリークラブ（館野敏会長）では、中尾がプロジェクトリーダーとなり、令和 3 年 12 月 16 日（木）、栃木県立国分寺特別支援学校（五味田寿校長）の高等部 2 年生 11 名と教職員の方を結婚式場アンフランベルジュ小山（谷晃紀支配人）にお招きし、職場体験を実施しました。

このプロジェクトはロータリー財団の補助金事業として、高校生と小中学生の二つに分け（第一弾が高校生、第二弾が小中学生）、それぞれの児童に対し、未来に向けた就業への意欲向上を目的としています。

当日は生徒の皆さんが 5 テーブルに分散し着席して、クラブ会員がホストとなり、会員企業の紹介や名刺交換などの交流を行ったのち、メインイベントとなる結婚式場の職場体験を行いました。職場体験では、冒頭に谷晃紀支配人から結婚式場の仕事の内容やお客様への“おもてなし”の意味合いなどについて説明があり、生徒の皆さんは真剣に耳を傾けていました。その後、実際にテーブルセッティングの仕事に挑戦してもらいましたが、何分、人生において初めてのことで最初は多少戸惑いもあったようですが、各テーブルについていただいたスタッフの方の親切な指導と息の合った生徒間の連携プレイで、すべてのテーブルが時間内に見事にセッティングを完了することができました。完了後にはどのテーブルでも自然発生的に歓声が沸き、拍手が起こるなど達成感も感じてもらえたようです。

最後に五味田校長先生から、「最初こそ、みんな緊張した様子でしたが、後半は普段以上に大変良く頑張りました」とお褒めの言葉をいただくなど、成功裡に開催することができました。

ちなみに当日の様子は翌日付（17 日）の読売新聞朝刊 23 面にも紹介されています。

開催終了後、五味田校長先生や生徒の皆様からお礼状が届けられましたので紹介します。（前後のご挨拶を省略し、原文のまま紹介します）

<五味田寿校長先生からのお礼状>

このたびは、ご多忙の中、またコロナ禍にもかかわらず、本校高等部 2 年生 11 名と引率教員をご招待いただき、大変有難うございました。事前の打ち合わせから準備、当日の細やかで丁寧な対応、さらに、生徒達のための就業体験を実施していただいた上、お弁当まで手配いただき、重ねて感謝申し上げます。

生徒にとりましては、結婚式場でのおもてなしの精神を学びながら、テーブルセッティングの就業体験をさせていただき、働くことの素晴らしさや達成感を

味わう貴重な機会になりました。また貴クラブの皆様と同じテーブルを囲みながら、名刺を頂戴したり、交流させていただいたりし、有意義な機会になりました。今回学んだことや経験させていただいたことを、生徒一人一人の進路実現や自立した生活に向けての一助としていきたいと存じます。

栃木県立国分寺特別支援学校 校長 五味田 寿

<生徒の皆さんからのお礼状>

このたびはお忙しい中、職業体験をさせていただきありがとうございました。

結婚式場に初めて行き、見る物全てがきれいでした。テーブルクロスのたたみ方や敷き方では、とても大きかったので難しく感じましたが、友達と息を合わせながらできました。ナイフやフォークの種類や向き、順番などにはそれぞれの理由があり、お客様におもてなしをする大切さを学ぶことができました。

昼食は豪華でとてもおいしくいただきました。ご一緒できなかったことが残念です。将来およばれたときにしっかりできるように、マナーを身に付けたいと思いました。本当にありがとうございました。 高等部2年2組生徒一同

先日は、お忙しい中、職業体験をさせていただき、ありがとうございました。

今回、学んだことは名刺の受け取り方や食器のセッティングの仕方です。名刺を受け取る時は「ちょうだいします。」と言うこと。食器の並べ方はきまりがあることを知りました。

今後の生活や実習などで、今回学んだきまりやマナーを生かせるように頑張っていきたいと思います。本当にありがとうございました。

高等部2年2組 O・K